



Polaris news

【北高ニュース NO.202308】

名古屋市立大学 サステナビリティ・ワークショップ

11月4日、名古屋市立大学で開かれたサステナビリティ・ワークショップ2023「住から考える持続可能な都市名古屋」に国際理解コースの1年生10名が参加しました。このワークショップに参加するにあたり、国際理解コースの1年生たちは、まず自分が住んでいる地域の説明付きの地図を作成し、自分のコミュニティを改めて見つめました。また、親や祖父母にインタビューも行い、地域社会の昔の様子を知ることができました。その後、自分たちの理想とするコミュニティをグループで考え、発表しました。他のグループの発表を聞いたり、留学生から自国のコミュニティの様子や日本に来て感じることを聞いたりすることにより、いろいろな角度から、持続可能なコミュニティを考えることができました。

ワークショップ当日は、グループに分かれ、他校の生徒と名市大の学生とお互いの学びを発表し合った上で、理想的な「住」について話し合い、全体場で共有しました。学びが深まっただけでなく、学校外の生徒や学生から刺激をもらうこともでき、とても良い機会となりました。

